

図書館だより

名寄市立大学
2011.12.14
No.4



巻頭言

社会福祉学科 瀬戸口裕二

私は、あまり熱心な学生ではなかったと思う。卒業には5年を要したし、履修届の用紙は記入欄が足りなくて2枚使うほど、再履修も多かった。図書館に足を運ぶことは、あまりなかった。家庭教師のアルバイトとボランティア活動だけは、しっかりやったと思う。学生時代に立ち上げた複数の大学で構成されたサークルは、30年以上経た今でも、代々引き継がれて、重要な地域資源として活躍している。

それから学校に就職して、教育委員会の委託を受けて自閉症の教育研究に取り組むことになった。そのときに、毎日接しているはずの子ども達のことを、どうもうまく説明することができない。研究の方向について会議が迷走するときに、明快な根拠で会議を調整することができない。教育実践者としてスキルアップしてきたはずなのに、そのことを説明できないことに気づかされた。

ちょうどその頃が、仕事で行き詰まっていたときだったと思う。大学を卒業した9年後に母校の大学院に進学する機会を得た。まだ現役の頃を知る教官（当時は、文部教官といていた）が多く、入試面接の際に、「あの瀬戸口君だね。どうしてまた、大学院へ？」と、問われたのを今でも覚えている。

大学院では、さすがに図書館に通った。文献を探すためには、国立国会図書館にも通った。今のようインターネットが発達していなかったので、すべてが郵便で依頼したり足を運んだりして、文献を集めるしかなかった。私が学ぶ領域は、実践的な科学であると思っている。ある意味、経験則や名人芸などのような、測ることが難しいが現実に存在する、人間力のようなものが専門性となる側面がある。従って、基礎科学と実践を相互に評価しながら、実践を分析的に評価する研究や基礎科学を基盤とした新たな実践の枠組みを提案し、それを検証していく作業を続けることになった。

そこで求められるのが、根拠だと思っている。「なぜ、そうするのか?」、「そうであるといっているのか?」、「別の視点から評価することはできるのか?」などを、根拠をもって説明する必要があると思う。つまり、確かさの追求なのかもしれない。



選書ツアーを行いました！

11月12日(土)、初めての試みとなる選書ツアーを実施しました。告知が遅かったり、行事や集中講義と重なったり、やや厳しい日程でしたが、7名の学生バイヤーが参加してくれました。

午前9時に貸し切りバスで出発、旭川のジュンク堂にて2時間ほど選書、昼食をとって帰路につくという一日でした。

合計**112冊**を選び、特にお勧めの図書には選んだ本人のPOPをつけてもらい、現在本館・分館ともに展示中です。学生目線で選んだ図書が、皆さんのご利用を待っています。好評貸し出し中!!



・ ・ こんな図書を買いました(一部紹介) ・ ・

★看護学科系

- 『ナースに知ってほしい100の病気』
- 『わたしがもういちど看護師長をするなら』
- 『安全・上手にできる注射マニュアル』
- 『薬学女子 そのおクスリ取扱注意!』



★栄養学科系

- 『ずらり 料理上手の台所』
- 『栄養緑書—これでいいのか日本の栄養問題』
- 『休み時間の生化学』
- 『女子栄養大学の学生食堂』

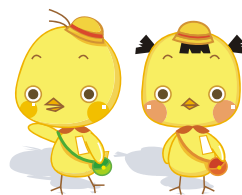


★社会福祉学科系

- 『福祉心理学入門 幸せを育てる心理学』
- 『福祉サービスの基礎知識—人間一代のライフサイクルからみた実用福祉事典』
- 『認知症にならないための決定的予防法』
- 『すぐに使える手話事典 6000』

★児童学科系

- 『児童養護施設の子どもたち』
- 『入園までにあそぶ力がつく 1.2.3 才のおりがみ』
- 『こびと観察入門 <1> 捕まえ方から飼い方まで』
- 『大人と子どもの心をつなぐ絵本 100 選』



★その他のジャンル

- 『それでもいまは、真っ白な帆を上げよう 3.11 東日本大震災後に発信された、学長からの感動メッセージ』
- 『生きていたい! チェルノブイリの子どもたちの叫び』
- 『大学生のためのリサーチリテラシー入門』
- 『センス・オブ・ワンダーを探して~生命のささやきに耳を澄ます~』

次年度も選書ツアーを実施する
予定です。今回参加できなかった
方は、次の機会を
お楽しみに!



- この色の図書は本館にあります
- この色の図書は分館にあります

がんばろう、国試



いよいよ、近づきましたね。1月には社会福祉士国家試験、2月には保健師・看護師国家試験、3月には管理栄養士国家試験と続きます。図書館では、「看護師・保健師国家試験問題 Web」などの国試対策サービスを導入しています。（「図書館だより」22年度第4号も見てくださいね。図書館HPでバックナンバーも見られます）

今回は分館で利用できる「**media5 Premier Royal 社会福祉士試験**」を紹介します。パソコンを使って行う学習です。どんな機能があるのでしょうか？

スタート→目的別メニューまたは機能別メニューから、お好みの学習モードを選択すると、すぐ始められます。教科書・単語帳・問題集の3種類のデータと、各種モードを組み合わせる学習システムです。

トレーニングモード

教科書・単語帳・問題集を閲覧し、基礎から学習できます。更に「出題」に切り替えると穴埋めや選択問題で理解を確認できます。

学習ナビモード

どこから学習したらよいかわからないときは、まずランダムに出題される問題を解いてみましょう。結果から、苦手なカテゴリが発見できます。

ゲーム学習モード

「脳トレーニング」は、順番記憶・アナグラムなどの5種のトレーニング法で集中力アップ。「ロボリンピック」は、ロボット育成型ゲームで、楽しみながら学習できます。気分転換にどうぞ。

3分学習モード

ちょっとした空き時間の活用にはこれ。単語帳から、4択問題が出されます。

実践・模擬テストモード

実際の試験と同じように決められた時間で行います。すべて回答できたら採点結果を待ちましょう。

合格！の場合でも、弱点をしっかりと確かめましょう。

注意！



■分館内の学生用パソコンにはインストールしてありますが、利用の際には、ソフトの箱をカウンターまでお持ちください。貸出手続きをします。（国家試験対策コーナーにあります）

■音声読み上げ機能を使いたい場合は、ヘッドフォンまたはイヤフォンをご持参ください。

お知らせ

冬季休業中の時間変更

12月26日(月)～1月10日(火)

開館 9:00

閉館 17:00



年末年始の休館日

12月30日(金)～1月5日(木)

土曜開館

1月21日・28日

2月4日・11日

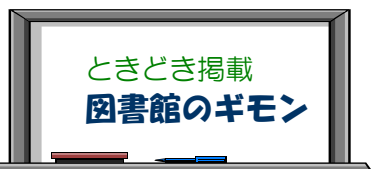
*4週連続で土曜日も開館します。

*開館時間…9:00-16:00

後期は、入試等による開館時間の変更がたびたびありますので、掲示物や開館カレンダーでご確認ください。

文献検索ガイダンス随時受付中

卒業論文の準備がそろそろ始まった3年生のみなさん、文献の探し方・入手の仕方をご存じですか？ 2名以上のグループ単位で、ガイダンスに参加してみましょう。知っている今後の研究に役立つことがたくさんあります。申込書を図書館ホームページからダウンロードして（または図書館に用紙があります）お気軽にどうぞ。



その2 「ILL」

Inter Library Loan（図書館間相互協力）のことを言います。

本学図書館にはない図書や雑誌記事・論文は、他の図書館に依頼して取りよせることができます。特に大学図書館は大きなネットワークでつながっており、依頼は全てネット上で行うことができます。

あなたが読みたい論文を、日本のどこかの大学図書館員がコピーしたり、図書を梱包したりして送ってくれるというわけです。図書館同士の協力がなければ、研究もなりたちません。もちろん、本学図書館でも、どこかの大学のどなたかのために、日々、文献を送っています。

★編集後記★

今年も残り少なくなりました。2011年の漢字は「絆」でしたね。本当に忘れられない1年となりました。さて、年が明けると、国試が迫ってきます。

4年生の皆さん、頑張りましょうね。気力と体調は万全に。

来年が良い年となることを願っています。



図書館だより 2011年第4号
2011年12月14日発行
名寄市立大学図書館運営委員会
〒096-8641
名寄市西4条北8丁目
名寄市立大学図書館

